

月 日 名前(

**解答例**)

1 253と532の大きさをくらべます。どちらのくらべ方が正しいでしょうか？

$$\begin{array}{c} 253 \text{ vs } 532 \\ \uparrow \quad \uparrow \end{array}$$

小さな位から、くらべる。

$$\begin{array}{c} 253 \text{ vs } 532 \\ \uparrow \quad \uparrow \end{array}$$

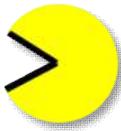
大きな位から、くらべる。



くらべる位に線を引くとよいですね。

2 □に不等号（&gt;か&lt;）を書きましょう。

① 1 <u>0</u> 9 < 1 <u>9</u> 1	② 4 5 3 < <u>5</u> 4 3	③ 2 <u>0</u> 5 < 2 <u>5</u> 0
④ 6 <u>6</u> 7 < 6 <u>7</u> 6	⑤ 4 3 1 > <u>4</u> 5	⑥ <u>7</u> 7 < <u>7</u> 1 4
⑦ 4 6 2 5 > <u>3</u> 6 5 2	⑧ 5 2 <u>3</u> 7 < 5 2 <u>7</u> 3	⑨ 9 0 8 <u>6</u> < 9 0 8 <u>9</u>



ぼくはくいしんぼう！大きな数の方に口をあけて食べちゃうよ！

3 学力調査の問題に挑戦！

下の①と②について、それぞれ2つの数の大小をくらべて、□に入る不等号を書きましょう。

① <u>7</u> 5 > <u>2</u> 5	② 1 <u>0</u> 4 < <u>1</u> 1 2
------------------------------	----------------------------------

月 日 名前(

**解答例**)

1 201 - 9 を筆算で計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 201 \\ - 9 \\ \hline 208 \end{array}$$

ふつうに一の位から計算します。



$$\begin{array}{r} 9 \\ 1 \text{ ル } 10 \\ 201 \\ - 9 \\ \hline 192 \end{array}$$

一の位はひけないので、百の位、十の位からくり下げていきます。

くり下がりがひつようか、たしかめてから筆算しましょう！

2 筆算で計算しましょう。

① 302 - 8	② 407 - 5	③ 503 - 7
$\begin{array}{r} 2 & 9 & 10 \\ \cancel{3} & 0 & 2 \\ - & & 8 \\ \hline 2 & 9 & 4 \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 & 0 & 7 \\ - & & 5 \\ \hline 4 & 0 & 2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 & 9 & 10 \\ \cancel{5} & 0 & 3 \\ - & & 7 \\ \hline 4 & 9 & 6 \end{array}$

筆算がとくいな人は、筆算のしかた(じゅんじょ)を言いながら計算してみましょう！

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

① 806 - 9

$$\begin{array}{r} 7 & 9 & 10 \\ \cancel{8} & 0 & 6 \\ - & & 9 \\ \hline 7 & 9 & 7 \end{array}$$

答え ( 797 )

② 905 - 8

$$\begin{array}{r} 8 & 9 & 10 \\ \cancel{9} & 0 & 5 \\ - & & 8 \\ \hline 8 & 9 & 7 \end{array}$$

答え ( 897 )

月　　日　　名前(

**解答例**)1  $5.6 + 3$  を計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r}
 5.6 \\
 + 3 \\
 \hline
 8.6
 \end{array}$$

位をそろえて計算



$$\begin{array}{r}
 5.6 \\
 + 3 \\
 \hline
 5.9
 \end{array}$$

右にそろえて計算

たし算やひき算の学習では、いつも位を  
いしきしましょう！

2 筆算で計算しましょう。

① $1.2 + 7$	② $5 + 4.3$	③ $7.9 + 2$
1 . 2	5	7 . 9
+ 7	+ 4 . 3	+ 2
<hr/> 8 . 2	<hr/> 9 . 3	<hr/> 9 . 9

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

①  $10.3 + 4$

$$\begin{array}{r}
 10.3 \\
 + 4 \\
 \hline
 14.3
 \end{array}$$

答え ( 14.3 )

月 日 名前( )

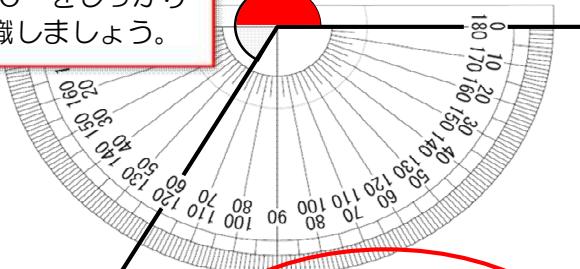
**解答例**

- 1 右の角アの大きさを分度器を使ってはかります。 $180 + 60 = 240$ で求めたのはどちらの考え方でしょうか？

一回り分の角度は $360^\circ$ になる。  
角アは、その $360^\circ$ から必要な  
ない $120^\circ$ をひけばいいので、  
 $240^\circ$ になる。



まずは、この  
 $180^\circ$ をしっかり  
意識しましょう。

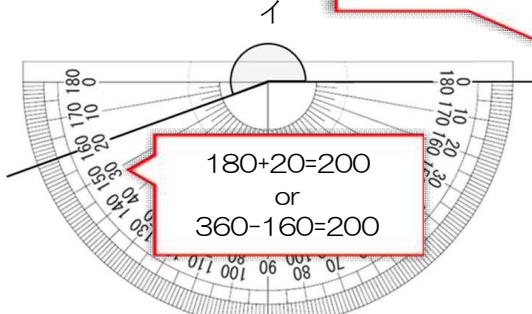


角アは、 $180^\circ$ より大きい。  
だから、 $180^\circ$ に、こえている  
 $60^\circ$ をたして $240^\circ$ になる。

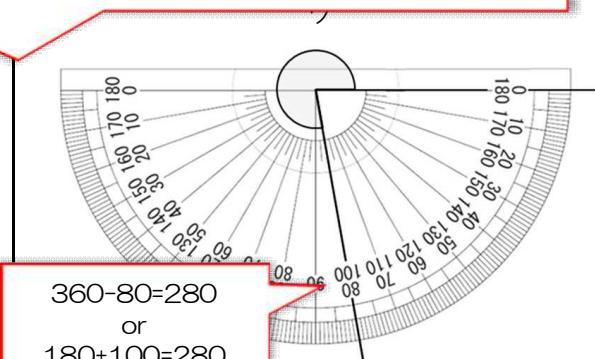
一回転が $360^\circ$ 、半回転が $180^\circ$ ですね。

- 2 角イ、角ウの大きさは何度？

計算スペースはありませんが、式を必ず書きましょう！



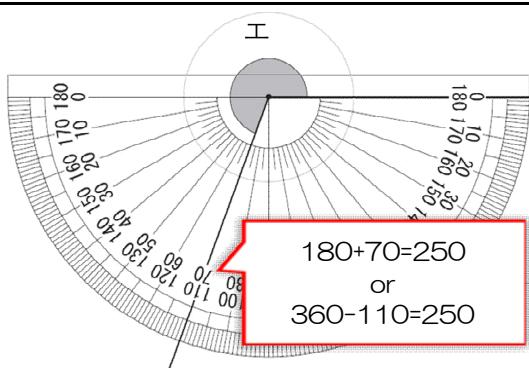
答え (  $200^\circ$  )



答え (  $280^\circ$  )

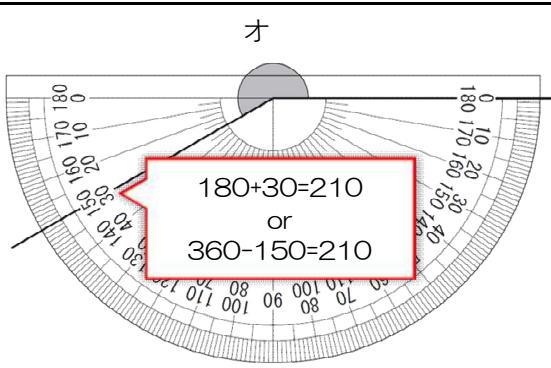
- 3 学力調査の問題に挑戦！

角エの角度は何度ですか。



答え (  $250^\circ$  )

角オの角度は何度ですか。

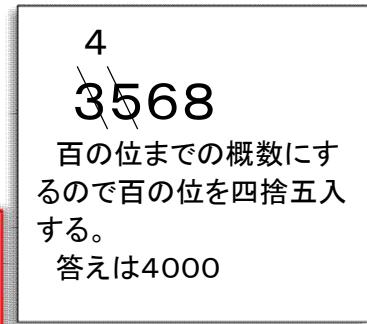


答え (  $210^\circ$  )

月 日 名前( )

**解答例**

1 3568を四捨五入して百の位までのがい数にします。どちらが正しいでしょうか？



2 四捨五入をして、がい数にしましょう。

① 千の位まで

47091

答え

( 4 7 0 0 0 )

② 一万の位まで

32051

答え

( 3 0 0 0 0 )

③ 上から2けた

1018

答え

( 1 0 0 0 )

④ 上から2けた

89561

答え

( 9 0 0 0 0 )

3 学力調査の問題に挑戦！

四捨五入して一万の位のがい数にしたとき、20000になる整数を、下の①から⑤までのなかからすべて選んで、その番号を書きましょう。

- |         |   |       |
|---------|---|-------|
| ① 14500 | → | 10000 |
| ② 15000 | → | 20000 |
| ③ 19500 | → | 20000 |
| ④ 24999 | → | 20000 |
| ⑤ 25000 | → | 30000 |

「すべて選ぶ」問題には、注意深く取り組みましょう！

答え (②, ③, ④)

月　　日　　名前(

**解答例**)1  $5 + 4 \times 3$  の計算をします。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか。

$$5 + 4 \times 3 = 5 + 12 \\ = 17$$

たし算とかけ算なら、かけ  
算を先に。



$$\underline{5 + 4} \times 3 = 9 + 3 \\ = 12$$

左からじゅんに計算する。

2 計算しましょう。

どちらの計算を書くようにしましょう！「=」はたてにそ  
ろえるとよいですね。

$$\textcircled{1} \quad \underline{60 \times 2} - 80 = 120 - 80 \\ = 40$$

$$\textcircled{2} \quad \underline{6 \times 8} - \underline{4 \div 2} = 48 - 2 \\ = 46$$

$$\textcircled{3} \quad 150 - \underline{50 \div 2} = 150 - 25 \\ = 125$$

3 学力調査の問題に挑戦！

計算しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 100 - 20 \times 4$$

$$100 - 20 \times 4 = 100 - 80 \\ = 20$$

答え ( 20 )

$$\textcircled{2} \quad 6 + 0.5 \times 2$$

$$6 + 0.5 \times 2 = 6 + 1 \\ = 7$$

答え ( 7 )

月

日

名前( )

**解答例**

- 1 赤いリボンの長さは 30 cm, 青いリボンの長さは 6 cmです。  
青いリボンの長さは、赤いリボンの長さの何倍かを求める式として正しいのはどちらでしょうか。

30 ÷ 6

6 ÷ 30



- 2 黒いテープの長さは 42 m, 白いテープの長さは 7 mです。  
黒いテープの長さは、白いテープの長さの何倍ですか。

式  $42 \div 7 = 6$

答え

6 倍

**□□は、△△の何倍ですか？**

⇒ 「△△の」がもとになるので、わる数として式をつくろう！

- 3 学力調査の問題に挑戦！

下の表は、ある市の水の使用量をまとめたものです

2010年の市全体の水の使用量は、1980年の市全体の水の使用量の約何倍ですか。

市全体の水の使用量

年 (年)	1980	1990	2000	2010
使用量(万m³)	700	1100	1300	1400

式  $1400 \div 700 = 2$

答え ( 約 2 倍 )

月 日 名前( )

**解答例**1  $9.7 \times 4$  を計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

位をそろえて計算



$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

右にそろえて計算

2 筆算で計算しましょう。

①  $4.3 \times 3$

小数点の動きを正しくマスターしましょう！

$$\begin{array}{r} 4.3 \\ \times 3 \\ \hline 12.9 \end{array}$$

②  $1.2 \times 7$

「小数点をおろす」とはちがいます！注意しましょう！

$$\begin{array}{r} 1.2 \\ \times 7 \\ \hline 8.4 \end{array}$$

③  $12.6 \times 3$

$$\begin{array}{r} 12.6 \\ \times 3 \\ \hline 37.8 \end{array}$$

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

①  $13.9 \times 7$

$$\begin{array}{r} 13.9 \\ \times 7 \\ \hline 97.3 \end{array}$$

答え ( 97.3 )

②  $90 \times 0.7$

$$\begin{array}{r} 90 \\ \times 0.7 \\ \hline 63.0 \end{array}$$

63.0, 63. ではありませ  
ん！

答え ( 63 )

月 日 名前(

**解答例**)1  $20 \times 0.6$  の計算の仕方を考えます。考え方方が正しいのはどちらでしょうか。

まず、0.6に10をかけて、 $20 \times 6$  の計算をします。  
その答えを、10でわって、答は12になります。



まず、0.6に10をかけて、 $20 \times 6$  の計算をします。  
その答えに、10をかけて、答は1200になります。

0.6を10倍して整数に直して計算しましょう。その答えを10でわることも忘れないように気をつけましょう。

2 ( )にあてはまる数を書きましょう。

①  $30 \times 0.2$

$\rightarrow 30 \times ( 2 ) = ( 60 )$

$( 60 ) \div ( 10 ) = ( 6 )$

答え( 6 )

②  $7 \times 0.8$

$\rightarrow 7 \times ( 8 ) = ( 56 )$

$( 56 ) \div ( 10 ) = ( 5.6 )$

答え( 5.6 )

3 学力調査の問題に挑戦！

60 × 0.4 の答えを求めるために、次のように、 $60 \times 4$  の答えを使います。

60	$\times$	0.4	$=$	X
		↓	10をかける	↑
60	$\times$	4	$=$	240

?ではどのようなことをしますか。

以下のアからウまでの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ア 10をかける
- イ 10でわる
- ウ そのまま答えにする

答え ( イ )

月 日 名前(

**解答例**)1  $3.5 \div 0.5$  の計算の仕方を考えます。考え方方が正しいのはどちらでしょうか。

まず、3.5と0.5の両方に10をかけて、 $35 \div 5$  の計算をします。  
わり算では、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」という性質があるので、答えは、7になります。



まず、3.5と0.5の両方に10をかけて、 $35 \div 5$  の計算をします。  
わられる数にもわる数にも10をかけたので、「 $10 \times 10 = 100$ 」の100で $35 \div 5$  の答えをわるので、答えは、0.07になります。

かけ算とのちがいに気をつけましょう！

2 ( ) にあてはまる数を書きましょう。

①

$$1.5 \div 0.3 = (15) \div (3)$$

$$= (5)$$

答え( 5 )

②

$$2 \div 0.4 = (20) \div (4)$$

$$= (5)$$

答え( 5 )

3 学力調査の問題に挑戦！

$2.1 \div 0.7$  を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。

$$\begin{array}{r} 2.1 \\ \downarrow \text{10をかける} \\ \text{ア} \end{array} \quad \begin{array}{c} \div \\ \downarrow \end{array} \quad \begin{array}{r} 0.7 \\ \downarrow \text{10をかける} \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{c} = \\ \downarrow \\ \text{イ} \end{array} \quad \begin{array}{c} \uparrow \\ \text{ウ} \end{array}$$

上の、ア、イ、ウに入る数を書きましょう。

ア ( 2 1 ) イ ( 3 ) ウ ( 3 )

月

日

名前( )

**解答例**

- 1 6と4の最小公倍数を求めます。どちらの求め方が正しいでしょうか？

6の倍数 6,12,18,24,...

4の倍数 4,8,12,16,...

答え 12

2つの数の倍数で、最初に同じ数になるものをさがす。



$$6 \times 4 = 24$$

答え 24

2つの数をかけて求める。

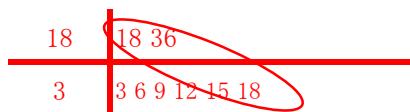
- 2 最小公倍数となる数を探してみましょう！

① 6と9



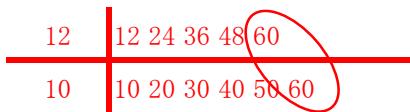
答え ( 18 )

② 3と18



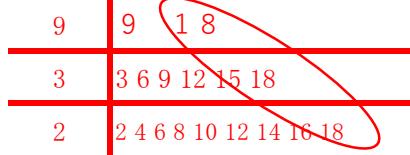
答え ( 18 )

③ 10と12



答え ( 60 )

④ 2と3と9



答え ( 18 )

求め方はこれ以外にも、いろいろありますよ。

- 3 学力調査の問題に挑戦！

8と12の最小公倍数を書きましょう。



答え ( 24 )

A.ふり

平均①

○○○○⑤⑥

月　　日　　名前(

## 解答例

)

1 下の表はあさっぴーの50m走の記録をまとめたものです。

とびぬけて大きかったり小さかつたりする数は、ふくめないで平均を求める場合があります！

50m走の記録			
1回め	2回め	3回め	4回め
9.56	9.61	18.16	9.44

ったかを求める正しい式はどちらでしょうか？

3回めは転んでしました…。

$$(9.56+9.61+9.44) \div 3$$

$$(9.56+9.61+18.16+9.44) \div 4$$



2 下の表はふりこが10往復する時間を6回測定し、まとめたものです。

ふりこが10往復する時間						
実験回数(会め)	1	2	3	4	5	6
10往復する時間(秒)	14	7	15	14	14	15

2回めは正しく測定できませんでした…。

ふりこが10往復する時間の平均を求める正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア  $(14+15+14+14+15) \div 5$
- イ  $(14+7+15+14+14+15) \div 5$
- ウ  $(14+15+14+14+15) \div 6$
- エ  $(14+7+15+14+14+15) \div 6$

答え( ア )

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表はゴムの力で動く車の進んだきよりをまとめたものです。

車が進んだきよりの平均が何cmになるか求める正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

回数	車が進んだきより
1	2m73cm
2	80cm
3	2m87cm
4	2m69cm
5	2m91cm

カ  $(273+287+269+291) \div 4$

キ  $(273+80+287+269+291) \div 4$

ク  $(273+287+269+291) \div 5$

ケ  $(273+80+287+269+291) \div 5$

2回めは、車が大きく曲がってしまい、記録を正しくはかることができませんでした。

答え( カ )

月　　日　　名前(

**解答例**)

- 1 あるサッカーチームの最近5試合の得点は、下の表のとおりでした。

最近5試合の得点

試合	①	②	③	④	⑤
得点(点)	3	4	6	0	5

1 試合の得点が平均何点かを求める正しい式はどうですか？

$$(3+4+6+0+5) \div 5$$

$$(3+4+6+5) \div 4$$



- 2 下の表は、あさっぴーが4月から9月の間に読んだ小説の本の数を表しています。

読んだ小説の本の数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
本の数(さつ)	1	2	4	0	5	3

1 か月に読んだ小説の本の数は、平均何さつでしょうか。

$$\text{式 } (1 + 2 + 4 + 0 + 5 + 3) \div 6 = 15 \div 6 \\ = 2.5$$

ふつうは小数で表せないものも、平均では小数で表すことがあります。

答え (2.5 さつ)

- 3 学力調査の問題に挑戦！

下の表は、月曜日から金曜日までの5日間に、畑でとれたトマトの数を調べたものです。この5日間では、1日に平均何個のトマトがとれたことになりますか。答えを書きましょう。

畑でとれたトマトの数

曜日	月	火	水	木	金
トマトの数	6	3	2	0	9

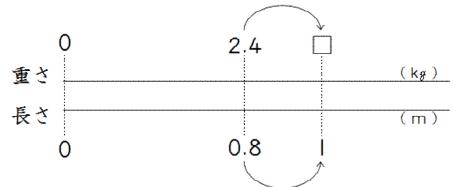
$$\text{式 } (6 + 3 + 2 + 0 + 9) \div 5 = 20 \div 5 \\ = 4$$

答え ( 4 個 )

月 日 名前(

**解答例**

- 1 0.8mで2.4kgの金属のパイプがあります。  
このパイプの1mの重さを求める正しい式はどちら  
でしょうか？



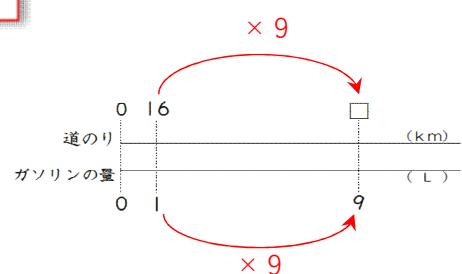
2.4 ÷ 0.8



2.4 ÷ 0.8

○上下とも、右に行くほど数が大きくなります。  
○矢印は口に向かってかき、上下の向きをそろえます。

- 2 1Lのガソリンで16km走る自動車があります。  
この自動車は、9Lのガソリンで何km走るでしょうか。  
数直線をもとに、式を作りましょう。



式

16 × 9

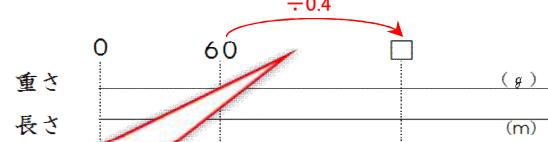
1のある段を見て、矢印の向きに  
そって数の関係を考えましょう。

## 3 学力調査の問題に挑戦！

0.4mの重さが60gの針金があります。

この針金1mの重さを求める式を、下の1から4  
までのなかから1つ選んで、その番号を書きましょ  
う。

- 1 60 + 0.4
- 2 60 × 0.4
- 3 60 ÷ 0.4
- 4 60 - 0.4



式を作るときには、□のある  
段を見て、矢印の向きの順に式  
にしましょう！

同じ数同士でわれば、  
1になりますね。

答え ( 3 )

月　　日　　名前(

**解答例**)

1 次の表は、部屋の中にいる人数と部屋の面積を表しています。

どちらの部屋がこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{ア} \quad 35 \div 7 = 5$$

$$\text{イ} \quad 24 \div 5 = 4.8$$

上の計算からわかることは、どちらでしょうか？

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
ア	7	35
イ	5	24

1人あたりの面積は、5m<sup>2</sup>と4.8m<sup>2</sup>なので、イのほうがこんでいる。



1m<sup>2</sup>あたりの人数は、5人と4.8人なので、アのほうがこんでいる。

「“〇〇あたり”がついている数」が「わる数」になります。

2 次の表は、部屋の中にいる人数と部屋の面積を表しています。

どちらの部屋がこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{ウ} \quad 10 \div 25 = 0.4$$

$$\text{エ} \quad 12 \div 40 = 0.3$$

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
ウ	10	25
エ	12	40

上の計算からわかることを、次の①から④までの中から選びましょう。

- ① 1m<sup>2</sup>あたりの人数は、0.4人と0.3人なので、ウのほうがこんでいる。
- ② 1m<sup>2</sup>あたりの人数は、0.4人と0.3人なので、エのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、0.4m<sup>2</sup>と0.3m<sup>2</sup>なので、ウのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、0.4m<sup>2</sup>と0.3m<sup>2</sup>なので、エのほうがこんでいる。

答え ( ① )

わり算の単位のしくみも思い出しましょう！

わり算で「わられる数」と「わる数」の単位がちがうときには、「わられる数」の単位が答えにつきます。

こみぐあいをくらべるときは、「1m<sup>2</sup>あたりの人数が多い」または「1人あたりの面積がせまい」ほうが、こんでいるといえます。

### 3 学力調査の問題に挑戦！

次の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{ア } 16 \div 8 = 2$$

$$\text{イ } 9 \div 5 = 1.8$$

すわっている人数と部屋の面積

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
力	16	8
キ	9	5

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

① 1m<sup>2</sup>あたりの人数は、2人と1.8人なので、力のほうがこんでいる。

② 1m<sup>2</sup>あたりの人数は、2人と1.8人なので、キのほうがこんでいる。

③ 1人あたりの面積は、2m<sup>2</sup>と1.8m<sup>2</sup>なので、力のほうがこんでいる。

④ 1人あたりの面積は、2m<sup>2</sup>と1.8m<sup>2</sup>なので、キのほうがこんでいる。

答え ( ① )

H30改

次の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{ア } 12 \div 6 = 2$$

$$\text{イ } 8 \div 5 = 1.6$$

すわっている人数と部屋の面積

	人数(人)	面積(m <sup>2</sup> )
A	12	6
B	8	5

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

① 1m<sup>2</sup>あたりの人数は、2人と1.6人なので、Aのほうがこんでいる。

② 1m<sup>2</sup>あたりの人数は、2人と1.6人なので、Bのほうがこんでいる。

③ 1人あたりの面積は、2m<sup>2</sup>と1.6m<sup>2</sup>なので、Aのほうがこんでいる。

④ 1人あたりの面積は、2m<sup>2</sup>と1.6m<sup>2</sup>なので、Bのほうがこんでいる。

答え ( ① )

H25改

月　　日　　名前(

**解答例**)1  $3 \div 7$  の答えを分数で表します。どちらの表し方が正しいでしょうか。

$$3 \div 7 = 3/7$$

わる数が分母になる。



$$3 \div 7 = 7/3$$

わられる数が分母になる。

分数の線の下の数が「分母」、線の上の数が「分子」です！しっかりおぼえましょう！

2 商を分数や整数で表しましょう。また、約分できるものは、約分しましょう。

① $1 \div 7$ 答え ( $\frac{1}{7}$ )	② $3 \div 5$ 答え ( $\frac{3}{5}$ )	③ $11 \div 4$ 答え ( $\frac{11}{4}$ ) ( $2\frac{3}{4}$ )
④ $3 \div 12$ 答え ( $\frac{1}{4}$ )	⑤ $12 \div 8$ 答え ( $\frac{3}{2}$ ) ( $1\frac{1}{2}$ )	⑥ $18 \div 4$ 答え ( $\frac{9}{2}$ ) ( $4\frac{1}{2}$ )
⑦ $9 \div 10$ 答え ( $\frac{9}{10}$ )	⑧ $8 \div 7$ 答え ( $\frac{8}{7}$ ) ( $1\frac{1}{7}$ )	⑨ $7 \div 28$ 答え ( $\frac{1}{4}$ )

約分をわすれずにしましょう！

約分をわすれずにしましょう！

3 学力調査の問題に挑戦！

商を分数で表しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 5 \div 9$$

$$\textcircled{2} \quad 2 \div 3$$

$$\text{答え} ( \frac{5}{9} )$$

$$\text{答え} ( \frac{2}{3} )$$

月 日 名前( )

**解答例**

- 1 ある学校の5年生の人数は80人です。アンケートではそのうち50人が「算数が好き」とされました。算数が好きな人の割合が何%か求める式で正しいのはどちらでしょうか？

$$\begin{aligned} 80 \div 50 \times 100 \\ = 1.6 \times 100 \\ = 160 \end{aligned}$$

答え 160%



$$\begin{aligned} 50 \div 80 \times 100 \\ = 0.625 \times 100 \\ = 62.5 \end{aligned}$$

答え 62.5%

100倍をわすれないように、「×100」を入れて一つの式に表しましょう。

- 2 ある電車の定員は140人です。

ある日、実際に245人が乗ったそうです。

このときの乗車率は何%かを求める式を書きましょう。

ひ わ

式

$$245 \div 140 \times 100$$

比÷基=割  
割×100=百分率(%)

基準量は、「全部」「全体」「先に決まっている数」ことが多いよ。

比かく量は、「一部」「部分」「後から決まる数」ことが多いです！

- 3 学力調査の問題に挑戦！

ある会場に子どもたちが集まりました。

集まった子どもたち200人のうち80人が小学生でした。

小学生の人数は、集まった子どもたちの人数の何%ですか。

以下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0.4%
- 2 2.5%
- 3 40%
- 4 80%

式

$$\begin{aligned} 80 \div 200 \times 100 \\ = 0.4 \times 100 \\ = 40 \end{aligned}$$

式を必ず書きましょう。

答え ( 3 )

月

日

名前( )

**解答例**

1 たて3cm、横5cm、高さ4cmの直方体があります。

この直方体の高さを3倍にしたときの体積は、もとの直方体の体積の何倍になるかを考えます。

この問題の答えの求め方として、すっきりとしているのはどちらでしょうか？

直方体のたてと横の長さが決まっているとき、直方体の体積は高さに比例します。

だから、高さが3倍になれば、体積も3倍になります。



$$\begin{aligned} \text{もと } & 3 \times 5 \times 4 = 60 \\ \text{高さ3倍 } & 3 \times 5 \times (4 \times 3) = 180 \\ & 180 \div 60 = 3 \\ \text{答え } & 3\text{倍} \end{aligned}$$

比例は、6年生でくわしく学習します。  
しっかりと学習しておきましょう！

2 底辺が4cm、高さが5cmの三角形の三角形があります。

この三角形の高さを4倍にしたときの面積は、もとの三角形の面積の何倍になりますか。

説明しましょう。

三角形の(底辺)の長さが決まっているとき、三角形の(面積)は(高さ)に(比例)します。

だから、高さが4倍になれば、面積も(4倍)になります。

3 学力調査の問題に挑戦！

下の文の( )にあてはまるものを考えます。

円があります。この円の直径の長さを2倍にします。  
このとき、直径の長さを2倍にした円の円周の長さは、もとの円周の長さの( )倍になります。

答え ( 2 )

月

日

名前( )

## 解答例



12-9のけいさんは、  
まず、12を10と2にわけます。  
つぎに、10から9をひくと1になります。  
さいごに、のこっていた2と、1をたすと、  
こたえは3になります。



13-8のしかたを、あさっぴーのせつめいをおて  
ほんにして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数を書きましょう。

13-8のけいさんは、  
まず、13を(10)と(3)にわけます。  
つぎに、(10)から(8)をひくと(2)になります。  
さいごに、のこっていた(3)と、(2)をたすと、  
こたえは(5)になります。

☆ レベルアップ！

11-7のけいさんのしかたをせつめいしましょう。

11-7のけいさんは、  
まず、11を10と1にわけます。  
つぎに、10から7をひくと3になります。  
さいごに、のこっていた1と、3をたすと、  
こたえは4になります。

月

日

名前( )

## 解答例



37というかずは、  
10を3こと、1を7こあわせたかずです。  
そして、  
十のくらいが3、一のくらいが7のかずです。



62はどんなかずか、あさっぴーのせつめいをおてほんにして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数を書きましょう。

62というかずは、

10を( 6 )こと、1を( 2 )こあわせたかずです。

そして、

十のくらいが( 6 ), 一のくらいが( 2 )のかずです。

☆ レベルアップ！

95はどんなかずかせつめいしましょう。

95というかずは、

10を9こと、1を5こあわせたかずです。

そして、

十のくらいが9、一のくらいが5のかずです。

月

日

名前( )

## 解答例



450は、10をどこあつめた数かというと、  
450は400と50に分けられて、  
400は10を40こあつめた数、  
50は10を5こあつめた数だから、  
あわせて、45こになります。



380は、10をどこあつめた数か、あさっぴーのせつめい  
をお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数を書きましょう。

380は、10をどこあつめた数かというと、  
380は( 300 )と( 80 )に分けられて、  
( 300 )は10を( 30 )こあつめた数、  
( 80 )は10を( 8 )こあつめた数だから、  
あわせて、( 38 )こになります。

☆ レベルアップ！

290は、10をどこあつめた数かせつめいしましょう。

290は、10をどこあつめた数かというと、  
290は200と90に分けられて、  
200は10を20こあつめた数、  
90は10を 9こあつめた数だから、  
あわせて、29こになります。

月

日

名前( )

## 解答例



100を23こあつめた数は、  
23は20と3に分けられて、  
100が20こで, 2000,  
100が 3こで, 300だから,  
あわせて, 2300になります。



100を68こあつめた数はどんな数か, あさっぴーのせつめいをお手本にして, せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数を書きましょう。

100を68こあつめた数は,  
68は( 60 )と( 8 )に分けられて,  
100が( 60 )こで, ( 6000 ),  
100が( 8 )こで, ( 800 )だから,  
あわせて, ( 6800 )になります。

☆ レベルアップ！

100を49こあつめた数はどんな数かせつめいしましょう。

100を49こあつめた数は,  
49は40と9に分けられて,  
100が40こで, 4000,  
100が 9こで, 900だから,  
あわせて, 4900になります。

月

日

名前( )

## 解答例



800mLと9dLでは、どちらのかさが多いかというと、  
1dLは100mLなので、9dLは900mLになります。  
だから、 $800\text{mL} < 9\text{dL}$ となります。



5dLと300mLでは、どちらのかさが多いか、あさっぴーの  
せつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数や記号を書きましょう。

5 dLと300mLでは、どちらのかさが多いかというと、  
1 dLは( 100 )mLなので、5 dLは( 500 )mLになります。  
だから、5 dL( > )300mLとなります。

☆ レベルアップ！

200mLと4dLでは、どちらのかさが多いかせつめいしましょう。

200mLと4dLでは、どちらのかさが多いかというと、  
1 dLは100mLなので、4 dLは400mLになります。  
だから、 $200\text{mL} < 4\text{dL}$ となります。

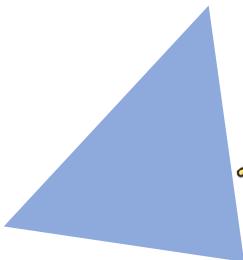
☆ レベルアップ！！

2Lと700mLでは、どちらのかさが大きいかせつめいしましょう。

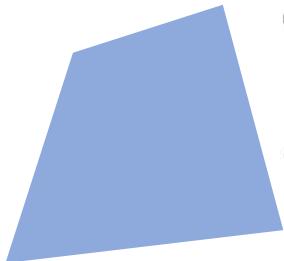
1 Lは( 1000 )mLなので、2 Lは( 2000 )mLになります。  
だから、2 L( > )700mLとなります。

月 日 名前(

## 解答例 )



これは、三角形という形です。  
3本の直線でかこまれた形を三角形といいます。



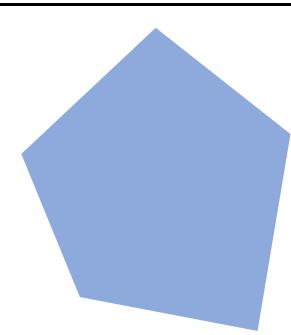
これは、四角形という形です。  
四角形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！

4本の直線でかこまれた

形を四角形といいます。

☆ レベルアップ！！



これは、五角形という形です。  
五角形とはどんな形か、せつめいしましょう。

5本の直線でかこまれた

形を五角形といいます。

月 日 名前(

**解答例**)

$200 \times 3$ の計算は、  
 200は100を2こあつめた数なので、  
 $2 \times 3 = 6$ で、  
 ぜんぶで100を6こあつめた数になります。  
 だから、 $200 \times 3 = 600$ になります。



400×6のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

1 書いてみよう！ ※( )にあてはまる言葉や数を書きましょう。

400は(100)を(4)こあつめた数なので、

(4)×(6)=(24)で、

ぜんぶで(100)を(24)こあつめた数になります。

だから、 $400 \times 6 = (2400)$ になります。

2 レベルアップ！

**500×8の計算のしかたをせつめいしましょう。**

500は100を5こあつめた数なので、

$5 \times 8 = 40$ で、

ぜんぶで100を40こあつめた数になります。

だから、 $500 \times 8 = 4000$ になります。

月 日 名前(

**解答例**)

$\frac{2}{7} + \frac{3}{7}$  の計算は、  
 $\frac{2}{7}$  は  $\frac{1}{7}$  が2こ分,  $\frac{3}{7}$  は  $\frac{1}{7}$  が3こ分,  
 あわせると, 2+3=5で,  
 $\frac{1}{7}$  が5こ分なので, 答えは  $\frac{5}{7}$  です。



$\frac{3}{9} + \frac{4}{9}$  のしかたを, あさっぴーのせつめいをお手本にして, せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる言葉や数を書きましょう。

$\frac{3}{9}$  は, (  $\frac{1}{9}$  )が( 3 )こ分,  $\frac{4}{9}$  は(  $\frac{1}{9}$  )が( 4 )こ分,

あわせると, ( 3 )+( 4 )=( 7 )で,

(  $\frac{1}{9}$  )が( 7 )こ分で, 答えは(  $\frac{7}{9}$  )です。

☆ レベルアップ！

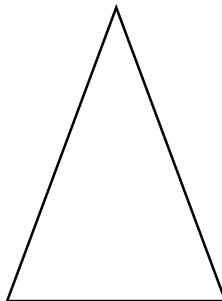
$\frac{1}{5} + \frac{2}{5}$  の計算のしかたをせつめいしましょう。

$\frac{1}{5}$  は,  $\frac{1}{5}$  が1こ分,  $\frac{2}{5}$  は  $\frac{1}{5}$  が2こ分,

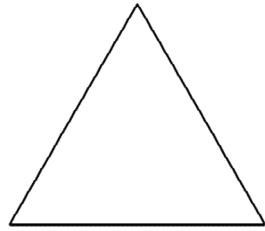
あわせると, 1+2=3で,

$\frac{1}{5}$  が3こ分で, 答えは  $\frac{3}{5}$  です。

月 日 名前(

**解答例**)

これは、二等辺三角形という形です。  
2つの辺の長さが等しい三角形を、  
二等辺三角形といいます。



これは、正三角形という形です。  
正三角形とはどんな形か、あさつ  
ぴーのせつめいをお手本にして、せつ  
めいしましょう。

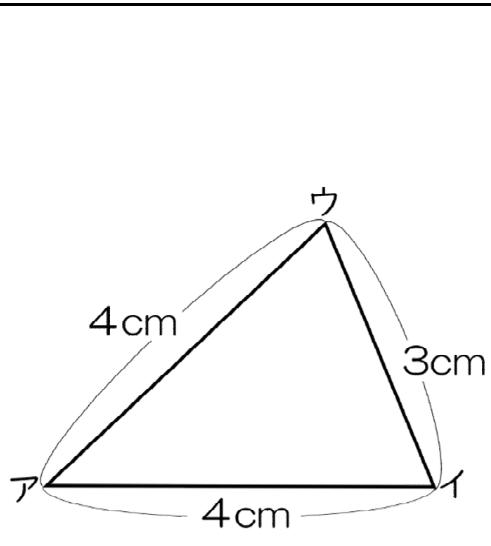
◎ 書いてみよう！

3つの辺の長さが等しい三角形

を、正三角形といいます。

☆ レベルアップ！！

下の三角形は、二等辺三角形です。そのわけを書きましょう。



例)

辺アイと辺アウの2つの辺の  
長さ等しいので、二等辺三角  
形です。

月 日 名前(

**解答例**)

1200 ÷ 400 の計算は、  
100をもとにして考えると  
 $1200 \div 100 = 12$ ,  $400 \div 100 = 4$ で、  
 $12 \div 4$ と等しくなるので、答えは3です。



3600 ÷ 900 のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数を書きましょう。

( 100 )をもとにして考えると、  
 $3600 \div ( 100 ) = ( 36 )$ ,  $900 \div ( 100 ) = ( 9 )$ で、  
 $( 36 ) \div ( 9 )$ と等しくなるので、答えは( 4 )です。

☆ レベルアップ！

5600 ÷ 700 の計算のしかたをせつめいしましょう。

100をもとにして考えると、

$5600 \div 100 = 56$ ,  $700 \div 100 = 7$  で、

$56 \div 7$ と等しくなるので、答えは8です。

☆ レベルアップ！！

1500 ÷ 50 の計算のしかたをせつめいしましょう。

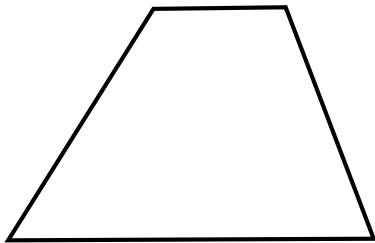
( 10 )をもとにして考えると、

$( 1500 ) \div ( 10 ) = ( 150 )$ ,  $( 50 ) \div ( 10 ) = ( 5 )$ で、

$( 150 ) \div ( 5 )$ と等しくなるので、答えは( 30 )です。

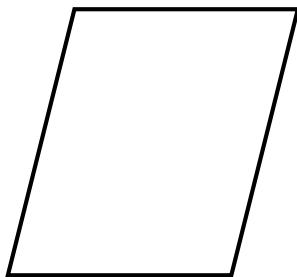
月 日 名前(

## 解答例

)

これは、台形という形です。

向かい合った1組の辺が平行な四角形を、台形といいます。



これは、平行四辺形という形です。

平行四辺形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！

向かい合った2組の辺が平行な

な四角形を、平行四辺形といいます。

☆ レベルアップ！

### 平行四辺形のせいしつ

平行四辺形では、次のことがいえます。

向かい合った辺の( 長さ )は

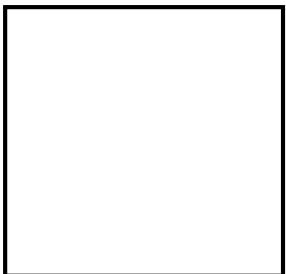
( 等しく )なっています。

向かい合った角の( 大きさ )は

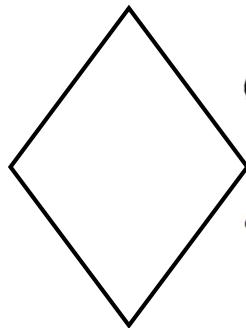
( 等しく )なっています。

月 日 名前(

## 解答例 )



これは、正方形という形です。  
4つの角がすべて直角で、4つの辺の長さがすべて等しい四角形を正方形といいます。



これは、ひし形という形です。  
ひし形とはどんな形か、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！

4つの辺の長さがすべて等しい

四角形を、ひし形といいます。

☆ レベルアップ！

### ひし形のせいしつ

ひし形では、次のことがいえます。

向かい合った辺は( 平行 )になっています。

向かい合った角の( 大きさ )は

( 等しく )なっています。

月 日 名前(

**解答例**)

2.5+1.3の計算は、  
 2.5は0.1が25こ,  
 1.3は0.1が13こで、あわせると,  
 0.1が38こになるので、答えは3.8です。



1.2+2.7のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※( )にあてはまる数を書きましょう。

1.2は、( 0.1 )が( 12 )こ,

2.7は、( 0.1 )が( 27 )こで,

あわせると、( 0.1 )が( 39 )こになるので,

答えは( 3.9 )です。

2 レベルアップ！

2.13+0.21の計算のしかたをせつめいしましょう。

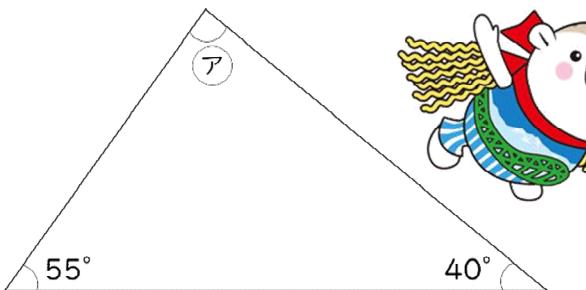
2.13は、( 0.01 )が( 213 )こ,

0.21は、( 0.01 )が( 21 )こで,

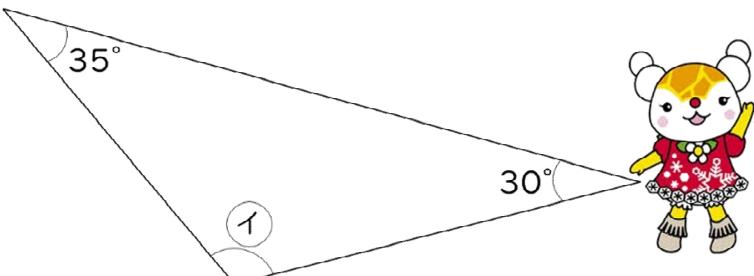
あわせると、( 0.01 )が( 234 )こになるので,

答えは( 2.34 )です。

月 日 名前(

**解答例**)

角アの大きさを求めるには、  
三角形の角の大きさの和は $180^\circ$ なので、ア以外の角の大きさの和を $180$ からひけばいいので、  
 $180-(55+40)$ で求められます。



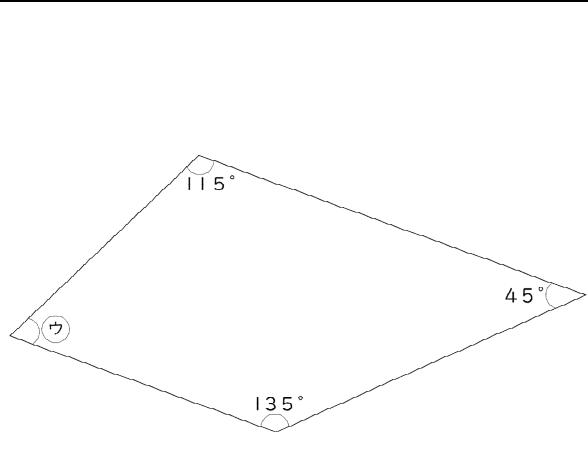
角イの大きさの求め方を、あ  
さっぴーの説明をお手本にして、  
説明しましょう。

◎ 書いてみよう！

三角形の角の大きさの和は、(180)°なので,  
イ以外の角の大きさの和を(180)からひけばいいので,  
(180-(35+30))で求められます。

☆ レベルアップ！

角ウの大きさの求め方を説明しましょう。



四角形の角の大きさの和は、  
(360)°なので、ウ以外の  
角の大きさの和を(360)から  
ひけばいいので、  
(360-(115+45+135))で  
求められます。